

SHIRO TORI 通信

Vo.20

2018 summer

株式会社 城取建築設計事務所

今月の地元パワーは

明日を創る

仲間たちと

「経営」を学びあう場

「伊駒考動倶楽部〈若手経営者勉強会〉」さん

城取設計ニュース

オススメ！この一冊

建築ニュース

建築探訪

建築設計の仕事

実録！地元のチカラ この街の企業

cafetias

営業コラム





建築 NEWS

大鹿村道の駅「歌舞伎の里大鹿」開業

弊社が建築設計・監理業務をしました、大鹿村の道の駅「歌舞伎の里大鹿」が竣工し、開業を祝う開駅式が8月9日に行われ、村内外の関係者ら約70人が出席して待望の施設の開業を祝いました。

道の駅は大河原の国道152号沿いに村が整備し、産業振興と、住民が安心して快適に暮らすための拠点となる複合施設です。総事業費は約5億7千万円。敷地面積4,090㎡鉄骨平屋建で延床面積1,047㎡の施設です。トイレや休憩所に加え、生鮮食品や日用



品を扱う商業施設、地元農産物直売所、レストラン、子ども広場、情報提供コーナー、観光案内所、バス停待合所などを置き、防災機能も備えています。駐車場は大型車や身体障害者専用を含め42台分。

4月に国土交通省に道の駅として登録され県内で49番目、飯田下伊那では7番目の道の駅となります。道の駅は直売所などの地域振興施設と、24時間利用できるメイン駐車場やトイレ、道路情報提供施設を備えた休憩施設が併設されているのが特徴です。



城取設計 ニュース

店舗の設計依頼

カフェタイズをオープンして3年が経過し、お盆休み中も県内外問わず多くのお客様に来店いただきました。昨年あたりから設計事務所を持ち掛けられる相談が多いのが店舗設計なんです。

飲食店・美容室・生花店・生菓子店など依頼をいただくことが増えてきました。

先日もある経営者夫婦がふらりとカフェタイズに来てくれました。今計画している店舗のイメージにピッタリということで飛び込みで2階の設計事務所に相談に来てくれました！

自分たちも飲食店を営んでいることから商売の難しさは知っているつもりです。オシャレなデザインの店舗をつくれれば繁盛するとうわげではありません。弊社が大切にしていることは施主の思いにしっかりと耳を傾けイメージが



映像化できるまでヒアリングすることです。店舗に来るお客様がイメージでき、働く人たちが気持ちよく働き、毎日ワクワクする姿が見えるまでヒアリングさせていただき設計に入っていきます。施主様が城取設計に頼んで良かったと思ってもらえるような設計事務所を目指します！



おススメ

この一冊

「はじめの一步を踏み出そう」

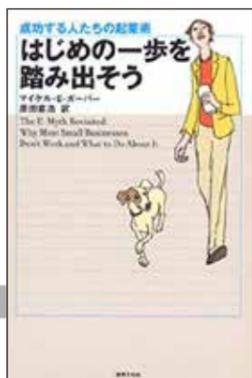
マイケル・E・ガーバー（世界文化社）

全米ベストセラー！ ビジネス書No.1に選ばれた「起業術バイブル」がついに登場！

著者の20年間にわたる25000社以上のコンサルティング経験に基づく長年のノウハウを初公開した本書は旧版もあわせて、20カ国語で翻訳され100万部以上の売上実績を持っています。米「Inc.」誌が2000年に行った起業家向けアンケートでは「7つの習慣」「ビジョナリーカンパニー」を抑えてビジネス書として第一位に選ばれ、ロバート・キヨサキ氏の『金持ち父さん』シリーズでは推薦書として取上げられています。

著者は、本書のなかで、スモールビジネスの経営者が陥りがちなワナをとてもしっかりと説明し

それを避けるための考え方を物語形式で分かりやすく紹介しており創業期、成長期など各過程においてどのような問題が起こるか予想することが出来ます。会社を経営する人、これから会社をつくる人、起業家精神を高めたい人に、ぜひおすすめします。



マイケル・E・ガーバー著
原田喜浩訳
定価：本体1,400円＋税
発売日：2003年6月1日
形態：B6判（247ページ）

建築探訪

水の公園福島潟遊水館

水の公園福島潟遊水館は「水の公園福島潟」の整備事業の一環で青木淳が設計を担い建設され1997年に今の新潟市北区にオープンしました。

遊水観は、逆円錐台形の建物と、その外を一周する水路およびそれらを貫通する屋内ブリッジで構成されています。水路は、潟で古来使用されていた小舟を楽しむためのもので、これによって周囲の無料の公園と水路内の有料の場所が区画されています。公園からは、無料の屋内ブリッジを渡り水路、逆円錐台形の施設の二階を貫通し、反対側の公園へ通りぬけられます。屋内ブリッジが通る施設の2階には男女更衣室、管理事務所があり、1階は屋内プールになっています。天井はフッソ加工テナント膜の二重構造でできていて、屋内温水プールは年間を通して利用することが出来ます。



特集

施工事例

創業55年を迎えた城取建築設計事務所が手がけた設計作品を紹介します

歴史と文化を後世に残し地域の魅力を発信する拠点と考え
過去から未来へつなぐ施設を作ります。

施工事例

オシャレで機能的
それでいて店側の
ポリシーが伝わる
ような建物

建築概要

名称：からあげセンター

南箕輪店

発注者：(株)Coelle

所在地：長野県上伊那郡南箕輪村

構造・階数：W造・平屋

延床面積：262.09 m²

からあげグランプリ4年連続金賞を受賞した「鶏からあげ」を売りにしたお店からあげセンターの南箕輪店の新築計画です。からあげセンターとしては初の路面店。外観のイメージ、インテリアのイメージを一から考える計画でした。立地は南箕輪の主要幹線道路沿い。人気の飲食店もあるものの雑然としたイメージがあります。そこであえてシンプルな切り妻の大屋根とし周辺

とは違った表情としました。外壁の板材は通常裏側になる面を表に使い、鶏からあげの特徴である「白っぽいころも」を表現しています。そして、からあげを調理する臨場感が店内だけでなく、外部にまで伝わるようにオープンな雰囲気を持たせ、にぎやかさが周囲に漏れ出すようなデザインを心掛けました。天井から吊下げられたたくさんLED電球、ホールよりも一段高い



レベルに設けたオープンキッチン、コンクリートのたたきや針葉樹合板といった、キレイになりすぎないラフな仕上げがそれらを演出する要素です。からあげ専門店としてのインテリアにもこだわりました。ホールの床には鶏の足跡。本物の鶏の足を使って跡をつけています。トイレの小便器と手洗いには卵を連想させる丸みを帯びた陶器を用いる等直接的な表現ですが「鶏感」を感じてもらえるようにしました。客席はホールのテーブル席の他にテ

ラス席、座敷席を設けてあります。座敷席の中には、一度外に出てからでないといけない「はなれ」としての特別な座敷席も用意しました。多様なニーズに応えるのと同時に、利用者の利用動機を増やすのが狙いです。2人用のテーブルのサイズは75cm。私の経験によると近すぎず離れすぎず男女のトキメキが一番おこりやすいサイズです(笑)。カップルからお年寄りまで、たくさんの人々に親しんで利用していただける店になればと願っています。





＊ cafe ties とのコラボ ＊

からあげセンター南箕輪店でもカフェタイズの人気商品「ワッフルポウル」「ミニパフェ」の販売を開始しました！！

食後もおススメですが、アイドルタイムにカフェ利用としてもおススメしています。ドリンクバーも充実しているので女子会、打ち合わせなどにも利用できますよ！！

その場で焼くワッフルは外カリッ中ふわふわで食べ応え充分です！！



カフェタイズ
伊那市西町 5863-1
www.cafeties.com

営業時間
月～木 11:00～18:00
金 11:00～21:00
土 10:00～21:00
日 10:00～18:00



地元のチカラ

この街の企業

今回は私が2009年にスタートしました若手経営者勉強会「伊駒考動倶楽部」を紹介します。この勉強会を立ち上げたきっかけは大きく2つあります。

一つはこの会を通して「儲かる仕組み」「売れる仕組み」を勉強しようといったものです。当時地元では勉強会といったものは少なく単発で銀行・商工会・税理士が主催で行うようなものしかなく、

継続して学ぶ会というものはありませんでした。当時37歳だった私も本を読んだり東京のセミナーに行ったりとそんなことをしながら学んでいましたが、どうせなら講師を招いて皆で勉強しようと考えたのがきっかけです。

二つ目は熱い思いを持った経営者仲間が集まる会をつくらうといったものでした。若手経営者が集

まり、将来の夢を語ったり悩みを分かち合ったりそんな仲間が増えていったら素敵だなと考えていました。立ち上げ当初は参加者4名とか5名とかいった具合でしたがFacebookが人気になりSNSを通じて参加者が増え始め多いい会では50名以上集まる会もありました。

このような経営者が集まるので懇親会も自然と盛り上がり、その仲間でコラボ商品が生まれたり、サラリーマンだった人が独立開業したりとお互い刺激しあい良いコ



明日を創る仲間たちと「経営」を学びあう場

伊駒考動倶楽部
若手経営者勉強会
(伊那市)



ミニニティが生まれています。

今回このページで記事にしたのは訳があります。私が記念すべき60回目の講師を務めてから少しの間勉強会の開催を休んでいたのですが、最近になり自分より10歳くらい若い経営者たちからの開催要望が後をたたく、10月に久しぶりに開催する運びとなりました。

10月からの開催は目的を絞って地元問わず色々な各地で出会った私が面白いと思った経営者にお話しただこうと考えています。経営者の履歴書みたいなテーマで話してもらおうと考えていますので楽しみにしてください！！

代表の紹介

城取 健太



伊駒考動倶楽部
時間 平日 19:00～21:00
会費 1,000円
終了後懇親会あり

学ぶだけでなく実践が大事！！

毎回、様々な分野で活躍する方々をゲストとしてお招きし、自分の会社に落とし込むことを学んでいきます。

大切なのは実践する事です。しっかり頭を使って戦略を立て動くこと、それが「考動」です。

営業コラム



今年の夏の暑さは異常ですよね暑さが苦手な私にとっては大変な夏となりました。

しかしそんな暑い中繰り広げられています「高校野球」今年は何回か100回大会ということで節目の大会となりました。

毎年恒例行事となっているのが息子との甲子園旅行、今年も1泊2日で行って来ました！！日程もうまくいったこともあり観戦してきたのは準々決勝の4試合、朝6時30分の開門から第4試合が終る18時までじっくり観戦して

きました。

野球ファンでなくても連日ニュースで話題になっている秋田県代表の金足農業の「金農旋風」。その日も第4試合で見せてくれた劇的なサヨナラ勝ちの瞬間を目の前で見させていただき、自分も高校球児からパワーをもらって帰ってきました。(因みに書いている21日は金足農業×大阪桐蔭の決勝戦) それにしても高校野球はいいですよー。いつか1週間くらい滞在して観戦したいなと考えています！！



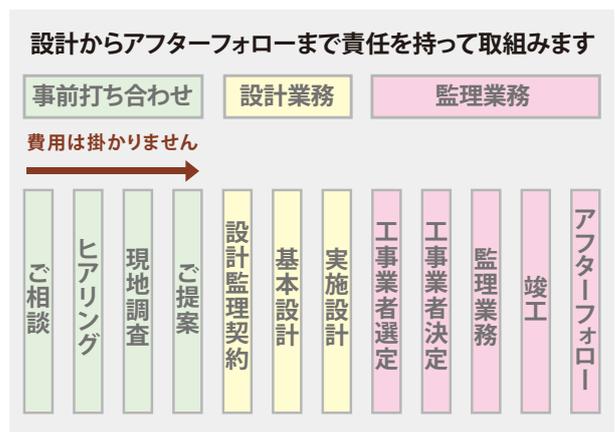
時代の流れと共に、生活環境や価値観も変化し続けています。
 私たちは、今の時代にあった環境づくりと、そのために必要な技術の向上を目指し、
 そして、明るい未来づくりのために、今後も走り続けていきます。

城取設計は城取義直が1963年に創立した会社です。創立当初は「構造設計を持って設計する会社」が少なかったこともあり、全国レベルでの建築設計に取り組んできました。当時としては斬新な構造設計の技術などが買われ、多くの依頼を頂くようになりました。先代である城取義直は技術革新を事業コンセプトに掲げ、情報収集に尽力を費やしていました。職人さんの技術向上のために最先端のスキルや情報を惜しみなく学ばせていました。例えば、塗装の塗り方ひとつとっても職人さんの技術向上に役立つものであれば、職人さんと一緒に現地見学に行ったりもしました。その積み重ねが確かな自信と経験を生み、会社を成長させる原動力になりました。先代の職人を大事にする気持ちが、今日の城取設計を作ったと言えます。



城取建築設計事務所のポリシー

建物を作ったという実績のみならず、仕事に対しての情熱や誠実さが評価されての実績だと、私たちは考えております。施主様の満足が続く建物を作り続けること。継続的なアフターフォローを通じて、責任を全うすること。一般建築物よりも建築基準が高い公共施設の設計技術を一般建築物にそのまま反映させる姿勢がお客様と施工者との信頼関係に繋がっていくのだと思います。妥協を許さない姿勢、費用面を含め、気軽に相談できる体制に親しみを感じていただければ、幸いです。



株式会社 城取建築設計事務所

- 創立：1963年4月1日
- 代表取締役：城取健太
- 資本金：1000万円
- 登録：（伊那）L第2Y051号
- 取引銀行：八十二銀行 伊那支店
アルプス中央信用金庫 本店
- 所属団体：（社）長野県建築士事務所協会
（社）長野県建築士会

- 事業内容
 - ・ 建築・構造・設備に関する企画・設計・監理
 - ・ 医療福祉施設に関する企画・設計・監理
 - ・ 商業施設に関する企画・設計・監理
 - ・ 環境・地域計画に関する計画・設計・監理
 - ・ 建物構造調査・診断・設計・監理
 - ・ 既存建物の改修・リニューアル計画・設計・監理

■ 本社
 長野県伊那市西町 5863-1
 TEL：0265-72-7271
 FAX：0265-72-7270

